

FUTAMI ニュース

循環型ウォータージェット工法で、水資源と環境を守ります。



■ 背景と課題

ウォータージェット後の使用水は従来、処理して河川や側溝に排水されており、以下の課題を抱えていました。

- 大量の水資源を消費
- 頻繁な車両入退出による環境負荷、安全リスク
- 大規模な濁水処理施設が必要

■ フタミの解決策

特許技術（特許第7598124号）に基づいた「**再利用可能な水循環システム**」を開発。施工現場内で使用済み水を処理、再利用し、以下を実現します。

- 水資源の有効活用
- 環境負荷の大幅削減
- 現場の安全性向上

■ 期待できる効果（実証データ）

- 使用水量：約32m³⇒約12.8m³(60%削減)
- 給水車の入退出：約18回⇒約8回(55%削減)
- バキューム車の入退出 約10回⇒約6回(40%削減)

■ システム概要／処理フロー

- 処理能力：4m³/時間
- サイズ：W2.0m × L5.5m × H2.4m
- 重量：約3,800kg（車載型で移動が容易）

